

名古屋大学版「子育てハンドブック」(名古屋市用)

名古屋市の保育所

保育所(園)は市内に住む生後57日目から小学校入学前の乳幼児が入所できます。

申し込み先

お住まいの区役所民生子ども課、支所区民福祉課の担当

区役所民生子ども課一覧

<http://www.city.nagoya.jp/kurashi/category/8-5-8-0-0-0-0-0-0-0.html>

支所区民福祉課一覧

<http://www.city.nagoya.jp/kodomoseishonen/page/0000035466.html>

申込時期

新年度4月入所の申込	12月初めから1月末頃までの期間を定めて、ご希望の保育所や区役所民生子ども課にて受付しています。受付期間は、「広報なごや区内版」の11月号にて広報されます。入所の承諾、不承諾は、3月中旬に決まります。
年度途中の入所申込	入所を希望される月の前月の20日(20日が休庁日の場合は、翌開庁日)までに、申込みの手続きをしてください。入所の承諾、不承諾は、入所を希望される月の前月25日頃に決まります。

開所時間 通常の時間は、8:00-18:00

必要書類

1. 保育所入所申込書
2. ご家庭でお子さんの保育ができない状況を確認できる書類
3. 収入、税額の確認できる書類

2,3については、以下でご確認下さい。

<http://www.city.nagoya.jp/kurashi/category/8-5-4-5-4-0-0-0-0-0.html>

なお、区役所民生子ども課にご提出いただいた上で、担当者との面接があります。

子どもの登降園 登園・降園は保護者がすることになります。

休園日 日曜、祭日、12月29日～1月3日

保育料 子どもの年齢、世帯の税額、市民税額等により異なります。

利用条件 保育所に入所できるのは、次の3つの資格をすべて満たす場合です。

1. 名古屋市民の方
2. 保護者のいずれの方も保育所入所の基準に該当する。
3. 同居の親族その他の人が児童の保育ができない場合。

その他

- ・延長保育を行っている保育所もあります。(別途料金がかかります)

延長保育事業実施保育所

<http://www.city.nagoya.jp/kodomoseishonen/page/0000008317.html>

- ・区役所、支所・担当窓口からのお願い

初めて申込に来られるときは、日本語の分かる方に同伴してもらってください。

日本語教育センターや日本国際センターでは、通訳・翻訳サービスを行っています。

詳しくは【言葉の問題】をご覧ください。

名古屋市 名古屋生活ガイド

<http://www.city.nagoya.jp/kurashi/category/11-3-8-0-0-0-0-0-0-0.html>

区役所民生子ども課一覧

<http://www.city.nagoya.jp/kurashi/category/8-5-8-0-0-0-0-0-0-0.html>

名古屋市認可保育所一覧

<http://www.city.nagoya.jp/kurashi/category/8-5-4-5-3-0-0-0-0-0.html>

名古屋市の一時保育事業

週3日までの就労などの入所の基準は満たしていない児童を対象にしています。親の短期の入院や冠婚葬祭、やむをえない事情の場合に利用できる「緊急保育」、週3日までの仕事をしている場合に利用できる「非定型保育」、育児疲れを解消するなど心身のリフレッシュのために利用できる「リフレッシュ保育」があります。

詳しくは、区役所民生子ども課にお問い合わせ下さい。

区役所民生子ども課一覧

<http://www.city.nagoya.jp/kurashi/category/8-5-8-0-0-0-0-0-0-0.html>

名古屋市の病児 病後児デイケア事業

病児または病後児であって、集団保育が困難なお子さんを、勤務などの都合によって家庭で保育できない場合に一時的にお預かりするものです。

病児・病後児デイケア事業の詳細

<http://www.city.nagoya.jp/kodomoseishonen/page/0000008355.html>

名古屋市幼稚園

名古屋市内の幼稚園

<http://www.city.nagoya.jp/kurashi/category/11-3-8-0-0-0-0-0-0-0.html>

名古屋市立幼稚園一覧

<http://www.city.nagoya.jp/kurashi/category/19-5-5-0-0-0-0-0-0-0.html>

私立幼稚園一覧/List of Private Kindergarten:

<http://www.nagoyashiyo.or.jp/outline/nagoyashi.html>

名古屋市小 中学校

外国籍の子どもの市立小・中学校への入学は、ご希望により受け付けます。詳しくは区役所市民課(支所管内は支所)へおたずねください。

入学にむけて！

次のリストは、あくまでも一例です。入学式の前に準備する必要がある学用品は、学校により異なります。学校から支給されるもの、学校あるいは近くの商店で購入しなければならないもの、また、保護者自身が作らなければならないものもあります。詳しくは、学校から配布される入学案内をご覧ください。

<p>上履きと、上履きを入れる袋</p>	<p>給食袋 (ランチ用のナプキンとマスクを入れる袋)</p>
	
<p>体操服と体操服を入れる袋 (体操服、体操ズボン、赤白帽子) ※デザインは学校により決められています。</p>	<p>体育館シューズと 体育館シューズを入れる袋</p>
	
<p>お道具箱 (文房具などを入れる箱)</p>	<p>はさみ、のり、クレヨン</p>
	
<p>保護者と教師の連絡帳 (B5 サイズ)</p>	<p>防災頭巾 (地震などの災害時に着用します)</p>
	

*すべての学用品に子どもの名前、学年、クラスを書きます。

その他

- ・宗教などによる習慣の違いについての対処は、学校長の裁量に任されています。
- ・就学援助について
市では、経済的な理由で子どもを市立小・中学校に通わせることが困難な家庭に対し、学習に必要な費用を援助する就学援助を行っています。就学援助については、通学する市立小・中学校または教育委員会学事課（Tel 052-972-3217・fax 052-972-4175）へお尋ねください。
なお、小・中学校へ子どもを通わせている保護者のために、中国語・ハングル・ポルトガル語・フィリピン語・スペイン語で外国人保護者用ガイドブック「ようこそ なごや」が作成されています。名古屋市公式ウェブサイトの各言語のページからご覧ください。

言葉の問題

保護者が家庭でフォローすることが基本です。日本語に関する相談は、たとえば以下で受け付けています。

1. 日本語教育相談センター：<http://www.city.nagoya.jp/kyoiku/page/0000009262.html>

- ・児童生徒の日本語能力に応じて、生活言語を指導する「初期日本語集中教室」と学習言語を指導する「日本語通級指導教室」への就学相談等を行います。
5言語（ポルトガル語、スペイン語、中国語、フィリピン語、ハングル）による学校教育に係る教育相談を行っています。
- ・この他学校の要請に応じて、学校が発行する保護者あて文書等の翻訳や通訳派遣などを行っています。

翻訳や通訳などの主な内容

- ・ 学年だより・学級だより
- ・ 通知表の所見
- ・ 健康調査・問診票
- ・ 学校行事の説明
- ・ 進学・就職

場所：中区錦三丁目16番6号 名古屋市教育館1階
開館時間：月曜日から金曜日までの午前9時から午後5時
ただし、5言語による対応は、午後1時から午後4時
電話番号：052-961-0418

2. 名古屋国際センター : <http://www.nic-nagoya.or.jp/japanese/nicnews/>

子ども日本語教室（有料）

<http://www.nic-nagoya.or.jp/japanese/nicnews/archives/7249>

通訳・翻訳（有料）

<http://www.nic-nagoya.or.jp/japanese/nicnews/aramashi/volunteer/volunteerapply>

■ 通訳・翻訳可能な言語

英語、中国語、スペイン語、ポルトガル語、フランス語、ドイツ語、ハンデル、ベトナム語、インドネシア語など

■ 通訳・翻訳できる内容

通訳・・・在住外国人の生活支援における通訳や、国際交流イベントなどでの通訳を行います。

翻訳・・・国際交流イベントのちらしや、手紙（私信）、保育園などの保護者会の連絡事項など、平易な日本語で書かれた資料の翻訳を行います。分量は、A4紙1枚以内です。

■ 申込期限

通訳・・・派遣日の2週間前（複数名派遣の場合は1か月前）

翻訳・・・完成希望日の2週間前